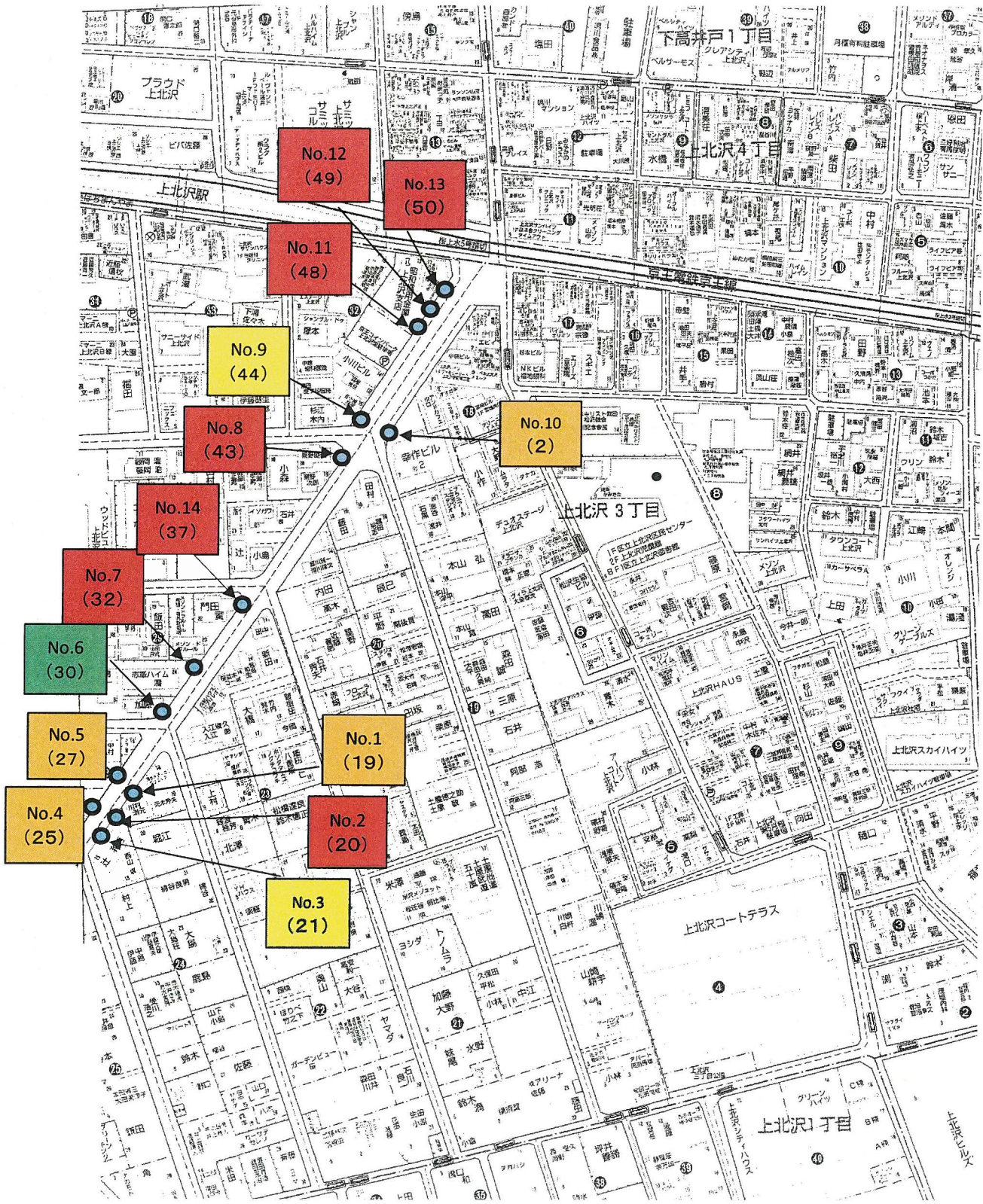


位置図

● 精密診断(腐朽診断)



街路樹精密診断委託(上北沢3-18~32先)

診断結果一覧

株式会社 川端造園

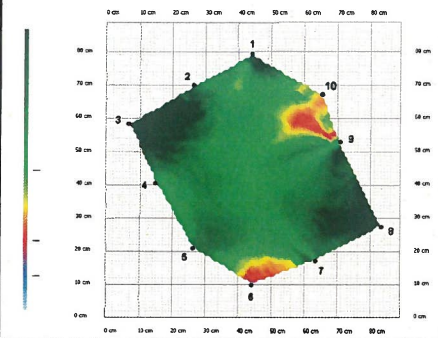
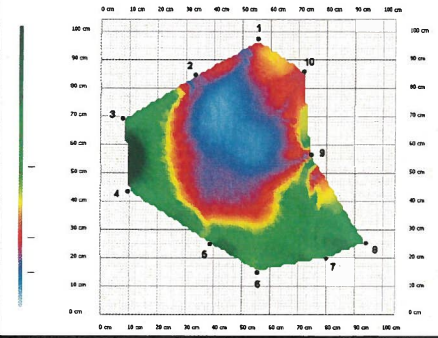
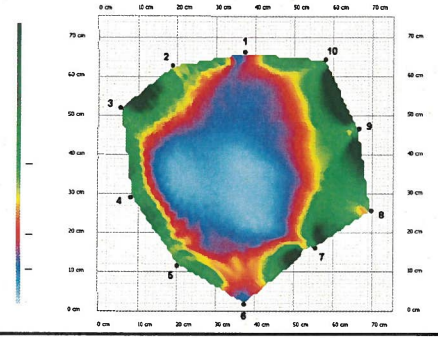
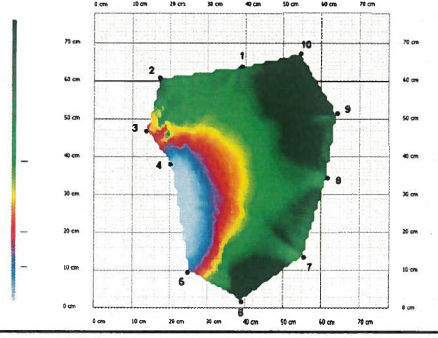
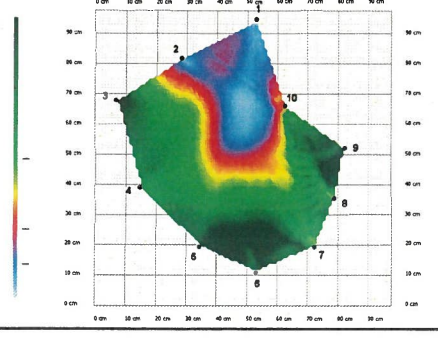
カルテNo.	樹木No.	樹種	H(m)	C(cm)	W(m)	外観の所見	精密診断	精密診断高さ(m)	腐朽率(%)	精密診断判定	摘要
1	19	サクラ類	12.0	190	10.0	根元: コフキタケ	■	0.10	41%	B2	精密診断の結果、内部に大きな異常が認められた。内部異常の数値は50%に及ばないが、根元にコフキタケの着生あり、今後被害進行の可能性が高く、重点観察が望ましい。
2	20	サクラ類	9.0	213	8.0	幹、根元: ベッコウタケ 打音異常(大)(H0~0.5m)	■	0.10	50%	C	精密診断の結果、内部及び辺材部に異常が認められた。異常部の数値は危険値50%を示し、至急樹冠軽減措置を図るか、植替え検討を要す樹木である。
3	21	サクラ類	12.0	183	10.0	根元: マンネンタケ	■	0.10	24%	B1	精密診断の結果、内部異常が認められた。内部異常の数値はさほど大きくないが、根元にマンネンタケの着生あり、定期観察を要す樹木である。
4	25	サクラ類	6.0	195	4.0	幹: カワウソタケ 根元: 樹皮欠損、腐朽 30×50 打音異常(大)(H0~2.0m)	■	1.30	44%	B2	精密診断の結果、内部に大きな異常が認められた。内部異常の数値は危険値50%には及ばないが、根元から幹にかけて樹皮欠損・腐朽と打音異常あり、今後被害進行の可能性が高く、重点観察が望ましい。
5	27	サクラ類	8.0	231	6.0	幹~根元: 樹皮欠損、腐朽 250×70 打音異常(大)(H0~1.8m) 幹内部にミツバチの巣あり	■	1.00	34%	B2	精密診断の結果、内部及び辺材部にやや大きな異常が認められた。内部異常の数値は危険値50%には及ばないが、根元から幹にかけて樹皮欠損・腐朽と打音異常あり、今後被害の進行に注意を要し、短期周期の経過観察が望ましい。
6	30	サクラ類	9.0	190	5.0	大枝: コフキタケ 根元: ナラタケモドキ	■	0.05	6%	A	精密診断の結果、辺材部に異常が認められた。内部異常の数値は極めて小さく現時点では概ね健全と言えるが、根元と大枝に注意を要すキノコの着生あり、定期観察を要す樹木である。
7	32	サクラ類	9.0	213	7.5	根元: ベッコウタケ 打音異常(大)(H0~0.5m)	■	0.10	58%	C	精密診断の結果、危険値50%を大きく超える異常を認め、至急植替えが望ましい。存置する期間が長い場合は至急樹冠軽減措置を図ることが望ましい。
8	43	サクラ類	8.0	200	7.0	根元: 開口空洞、腐朽 20×20(芯) 大枝付根、幹: コフキタケ 打音異常(大)(H0~0.8m)	■	0.40	64%	C	精密診断の結果、危険値50%を大きく超える異常を認め、至急植替えが望ましい。存置する期間が長い場合は至急樹冠軽減措置を図ることが望ましい。
9	44	サクラ類	7.0	210	7.0	幹~根元: 樹皮欠損、腐朽(芯)	■	0.40	26%	B1	精密診断の結果、幹の被害部を中心に異常が認められた。異常部の数値はさほど大きくないが、根元から幹にかけてに芯に達する腐朽あり、定期観察を要す樹木である。
10	2	サクラ類	8.0	201	9.5	根元: コフキタケ	■	0.10	35%	B2	精密診断の結果、一部辺材から中心部にかけて異常が認められた。異常部の数値は危険値50%には及ばないが、根元にコフキタケの着生あり、今後被害の進行に注意を要し、短期周期の経過観察が望ましい。

カルテNo.	樹木No.	樹種	H(m)	C(cm)	W(m)	外観的所見	精密診断	精密診断高さ(m)	腐朽率(%)	精密診断判定	摘要
11	48	サクラ類	10.0	240	11.0	根元: ベッコウタケ 打音異常(大)(H0~0.5m)	■	0.10	59%	C	精密診断の結果、危険値50%を大きく超える異常を認め、至急植替えが望ましい。 存置する期間が長い場合は至急樹冠軽減措置を図ることが望ましい。
12	49	サクラ類	10.0	223	10.0	幹: コフキタケ 根元: ベッコウタケ 打音異常(大)(H0~1.5m)	■	0.10	52%	C	精密診断の結果、危険値50%を超える異常を認め、至急樹冠軽減措置を図るか、植替え検討を要す樹木である。
13	50	サクラ類	10.0	255	10.0	根元: ベッコウタケ 打音異常(大)(H0~1.5m)	■	0.10	64%	C	精密診断の結果、危険値50%を大きく超える異常を認め、至急植替えが望ましい。 存置する期間が長い場合は至急樹冠軽減措置を図ることが望ましい。
14	37	サクラ類	8.0	233	9.0	根元: ナラタケモドキ、コフキタケ、マンネンタケ 大枝: シイサルノコシカケ 樹勢下降気味	■	0.10	51%	C	精密診断の結果、危険値50%を超える異常を認め、至急樹冠軽減措置を図るか、植替え検討を要す樹木である。

上北沢サクラ診断結果一覧表 -1/3

No.	樹木番号	断層画像	腐朽・空洞率	主な被害
1	19		H0.1m 41%	根元:コフキタケ
2	20		H0.1m 50%	根元・幹:ベッコウタケ ・打音異常(大)
3	21		H0.1m 24%	根元:マンネンタケ
4	25		H1.3m 44%	根元・幹:打音異常(大) 根元:樹皮欠損・腐朽 幹:カワウソタケ
5	27		H1.0m 34%	根元・幹:打音異常(大) ・樹皮欠損・腐朽

上北沢サクラ診断結果一覧表 -2/3

No.	樹木番号	断層画像	腐朽・空洞率	主な被害
6	30		H0.05m 6%	根元:ナラタケモドキ 大枝:コフキタケ
7	32		H0.1m 58%	根元:ベッコウタケ 根元・幹:打音異常(大)
8	43		H0.4m 63%	根元:空洞(芯) 根元・幹打音異常(大) 幹・大枝付根:コフキタケ
9	44		H0.4m 26%	根元・幹:樹皮欠損・腐朽(芯)
10	2		H0.1m 35%	根元:コフキタケ

上北沢サクラ診断結果一覧表 -3/3

No.	樹木番号	断層画像	腐朽・空洞率	主な被害
11	48		H0.1m 59%	根元:ベッコウタケ 根元・幹:打音異常(大)
12	49		H0.05m 52%	根元:ベッコウタケ 幹:コフキタケ 根元・幹:打音異常(大)
13	50		H0.1m 64%	根元:ベッコウタケ 根元・幹:打音異常(大)
14	37		H0.1m 51%	根元:コフキタケ・マンネンタケ・ナラタケモドキ

淡青色
 青色
 赤色
 黄色
 緑色
 濃緑色

・腐朽あり
 ・黄色、赤色、青色、淡青色の順で腐朽がひどくなっていることを表す
 (青はスポンジ状、淡青は空洞の可能性が高い)

・腐朽なし
 ・緑色、濃緑色の順で材がしっかりしていくことを表している